

「言語の普遍性及び多様性を司る生得的制約：日本語獲得に基づく実証的研究」
第1回研究会

日時：2011年 2月19日（土曜日）—2月20日（日曜日）

場所：南山大学名古屋キャンパス D棟3階 D34教室

主催：国立国語研究所共同研究プロジェクト「言語の普遍性及び多様性を司る
生得的制約：日本語獲得に基づく実証的研究」

（プロジェクトリーダー：南山大学 村杉恵子）

共催：南山大学 言語学研究センター

2011年2月19日（土曜日）

1:30 ~ 2:20 杉崎鉦司（三重大学）

“Constraints on Argument Ellipsis in Child Japanese”

2:30 ~ 3:20 中谷友美・村杉恵子（南山大学）

「主節不定詞としてのオノマトペ」

3:50 ~ 4:40 村杉恵子（南山大学）

「幼児の言語獲得からみる言語の多様性」

4:50 ~ 5:40 言語獲得討論

5:50 ~ 6:40 特別講演：高橋大厚（東北大学）

“Parallelism for Argument Ellipsis”

2011年2月20日（日曜日）

10:00 ~ 10:50 齋藤衛（南山大学）

「併合による格認可仮説の再考」

11:00 ~ 11:50 岸本秀樹（神戸大学）

「日本語の所有者上昇について」

参加費：参加費無料、事前登録不要

お問い合わせは南山大学言語学研究センターまでお願いいたします。

466-8673 名古屋市昭和区山里町18 南山大学言語学研究センター

ling@ic.nanzan-u.ac.jp